令和７年度　「志教育」全体計画

様式１

宮城県石巻工業高等学校

校　訓

堅忍不撓

本校の教育目標

教育基本法並びに学校教育法に従って，高等普通教育及び専門教育を施し，平和的な国家及び社会への形成者にふさわしい国民として，生きる力を育み，高い教養と技術を身につけた実践力のある工業技術者を育成する。

生徒の実態、教師の願い

・生徒の実態として，元気よく挨拶をし，資格取得や部活動などに積極的取り組んでいる。
・教師としては，正しい目標を持ち，目標に向かって努力することを願う。

保護者や地域の願い

・多くの卒業生を，地域の産業界に優秀な人材として供給し，地域社会からの期待が大きい。
・明確な目標を持ち，自立して，社会に貢献できる人材となることを期待されている。

「志教育」の目標

地域と共に，高い志と豊かな人間性，モラルをもった工業技術者を育成する。
1　理解力・読解力・表現力を育成する。
2　将来の工業人として自覚と人間性を育成する。
3　社会における自己責任や役割を自覚させる。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
学校生活や地域社会との関わりを通して，高い志と豊かな人間性，モラルを養う。適切なコミュニケーションを図る基礎的な力を育成する。	現場見学やインターンシップなどの体験学習を通して，自分の適性を理解させる。また，地域産業界との連携を通して，将来の工業人としての自覚と目標の明確化を図る。	専門技術を生かした積極的な地域貢献への取組を通して，自分の役割と集団の一員としての自覚を持たせる。また，課外活動（部活動等）を通して，基本的生活習慣と態度を育成する。

各教育活動における取組の観点

各教科	主体的な学習態度を身に付けさせるとともに，各教科の基礎的・基本的な知識と技術の定着を図り，実験や実習時の安全を心がける姿勢と互いに協調し合う態度を養う。
道徳	・公共の精神を尊び，規範意識を高め，社会の一員としての生きる力を養う。 ・自他の生命や人権，多様な価値観を尊重する態度を育成する。 ・キャリア教育を推進し，健全な職業観や勤労観を育成する。 ・他者と協力をして物事を成し遂げる力を養う。
総合的な探究の時間	自らの課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や態度を養う。 また，課題に取り組む経験をとおして，理解力・読解力・表現力を育成する。
特別活動	望ましい集団活動を通して，心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り，集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的，実践的な態度を育てるとともに，人間としての在り方生き方についての自覚を深め，自己を生かす能力を養う。
その他	登校時のあいさつ運動・マナーアップ運動を通して，基本的な生活態度・習慣が身につくような教育活動の推進を図る。 部活動等を通して，互いに競い，励まし，協力する中で友情を深める。

各学年の取組内容

1年	①　新入生オリエンテーション 校訓・校歌・校則・学校行事・学習内容紹介，マナー講習，進路ガイダンスなど ②　資格取得スケジュールの作成 ③　進路講話（外部講師からの講話） ④　地域ボランティアの実施（地域美化クラス単位） ⑤　進路ガイダンス（3年生からの進路別体験談） ⑥　キャリアパスポートの作成
2年	①　進路講話 2年生での進路スケジュールの説明 ②　進路ガイダンス（企業，各種学校の説明） ③　地域ボランティアの実施（地域美化クラス単位） ④　インターンシップの実施（各学科） ⑤　キャリアパスポートの作成
3年	①　進路講話 進路別講話と進路スケジュールの説明 ②　マナー講習と試験対策説明会 ③　三者面談による進路希望の確認 ④　進路希望先の事前見学 ⑤　最終進路希望先の提出と試験対策 ⑥　面接指導と模擬面接 ⑦　校内美化活動 ⑧　キャリアパスポートの作成

家庭との連携

ＰＴＡ活動や学校評価，授業公開などを通じて，情報交換を図り，将来有為な工業人として，社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域･企業との協働

専門性を生かした地域ボランティアやインターンシップなどの体験活動，さらには企業技術者による最先端技術の実践的指導などにより，望ましい職業観・勤労観の育成を図る。